

千葉銀行会社説明会

2016年2月
株式会社 **千葉銀行**
(東証第1部 : 8331)

千葉銀行について

千葉銀行の概要	3
ちばぎんグループ	4
地方銀行・第二地方銀行の預金・貸出金残高	5
強固な営業基盤	6
千葉県のポテンシャル	7
店舗ネットワーク	8

営業戦略

中期経営計画の概要	10
地方創生に向けた取組み	11
法人のお客さまとの取引（1）事業性評価に基づく融資	12
法人のお客さまとの取引（2）海外進出支援	13
店舗戦略	14
個人のお客さまとの取引（1）住宅ローン	15
個人のお客さまとの取引（2）無担保ローン	16
信託・相続関連業務	17
TSUBASAプロジェクト	18
フィンテックの活用	19
女性活躍推進に向けた取組み	20
ガバナンス	21

業績概要と株主還元

連結利益の推移	23
預金・貸出金の推移	24
健全性に関する指標	25
株主還元（1）配当・自己株式取得	26
株主還元（2）株主優待制度	27
ホームページのご案内	28

（参考資料）

2016年3月期第2四半期 損益の状況	30
2015年9月末 預金・貸出金の状況	31
日経平均株価と千葉銀行株価の推移	32
株主構成の推移	33
CSR活動	34

千葉銀行について

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号	株式会社千葉銀行
上場 (証券コード)	東証1部 (8331)
設立	1943年3月
代表者	取締役頭取 佐久間 英利
従業員数	4,404人
総資産	13兆4,318億円
資本金	1,450億円
発行済株式数	875,521千株
総自己資本比率	連結13.89% 単体13.19%

日経225・JPX日経400採用銘柄

JPX日経400とは

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、

「投資者にとって投資魅力の高い会社」
で構成される新しい株価指数

(出典) 東京証券取引所HPより



ちばぎん グループ13社

グループ一体で地域の皆さまに
幅広い金融商品・サービスを提供

証券・カード・リース事業

ちばぎん証券(株)

- ◆ちばぎんジェーシービーカード(株)
- ◆ちばぎんディーシーカード(株)
- ◆ちばぎんリース(株)

調査・コンサルティング事業

- ◆(株)ちばぎん総合研究所
- ◆ちばぎんキャピタル(株)
- ちばぎんアセットマネジメント(株)
- ◆ちばぎんコンピューターサービス(株)

人材派遣・業務受託事業

- ◆ちばぎんキャリアサービス(株)
- ちばぎんハートフル(株)
- ◆(株)総武

信用保証・債権管理事業

- ちばぎん保証(株)
- ◆ちば債権回収(株)

ちばぎん幕張ビル

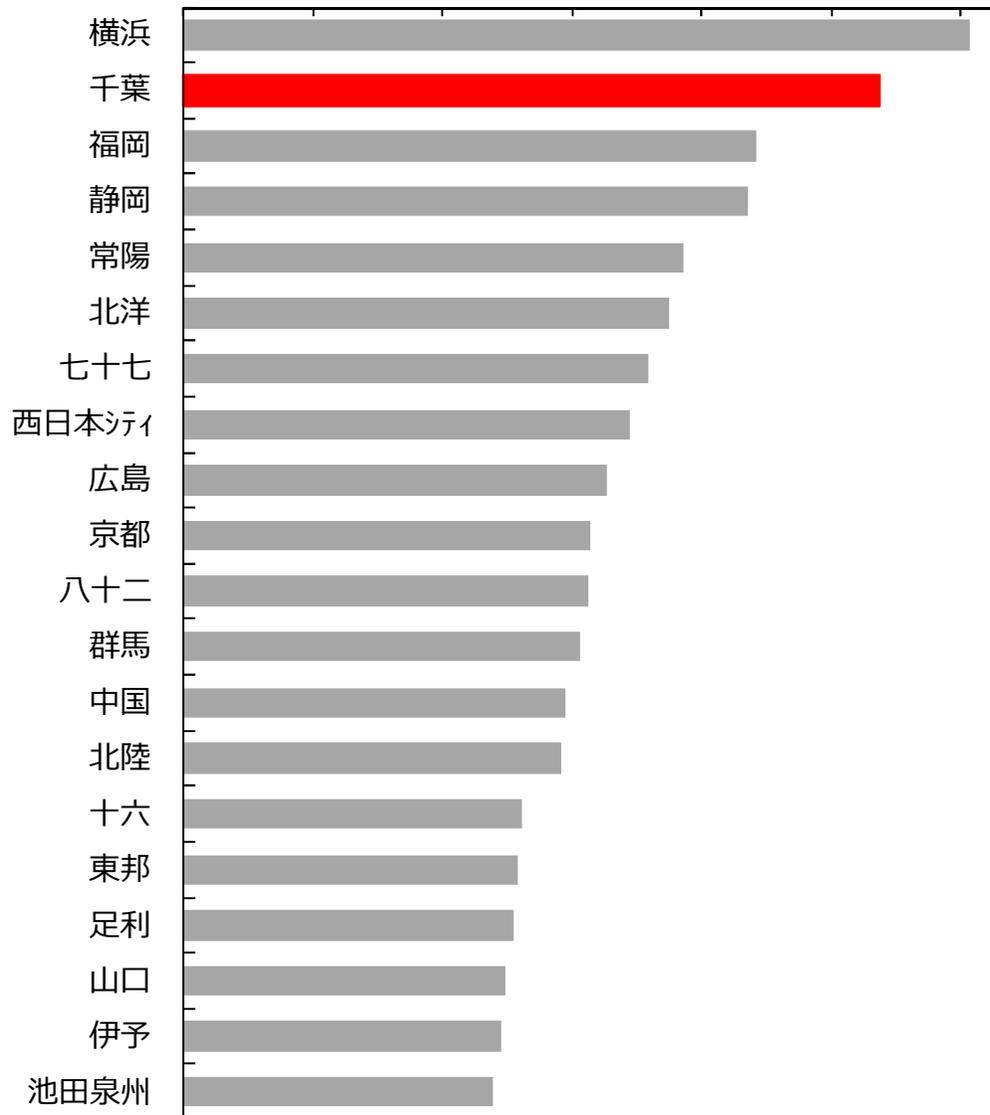


- ◆グループ会社9社
を移転・集約
(2016年予定)

預金残高（上位20行）

（兆円）

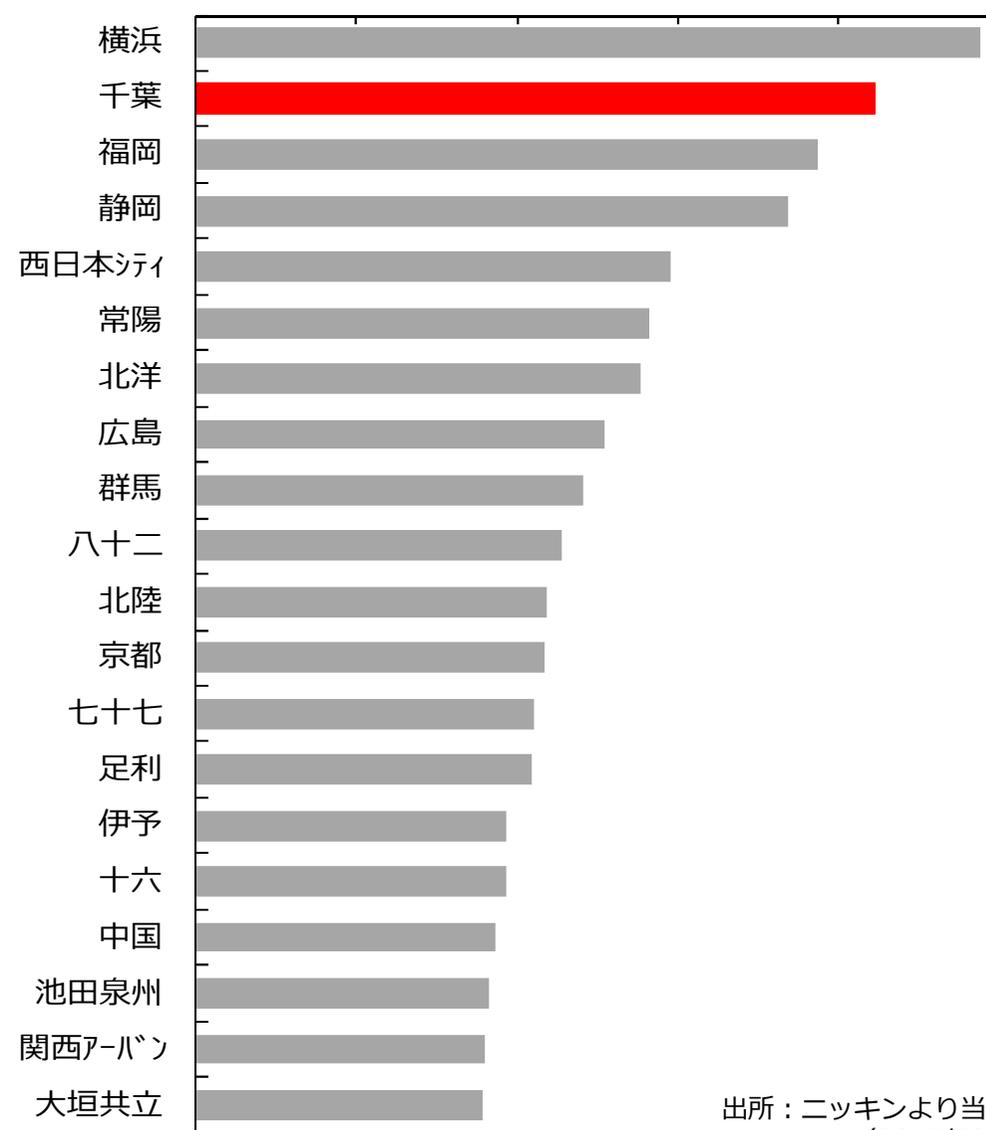
0.0 2.0 4.0 6.0 8.0 10.0 12.0



貸出金残高（上位20行）

（兆円）

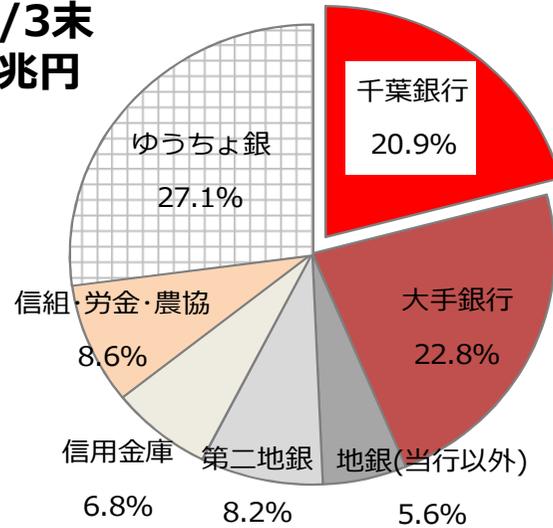
0.0 2.0 4.0 6.0 8.0 10.0



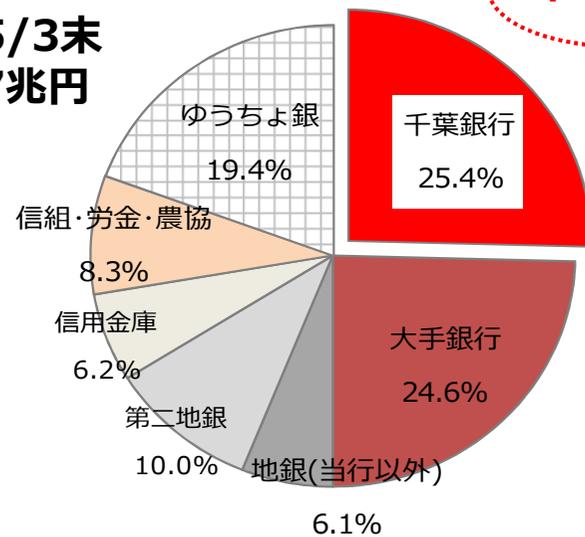
出所：ニッキンより当行作成
(2015年3月末)

千葉県内の預貯金

2005/3末
34.6兆円



2015/3末
40.7兆円

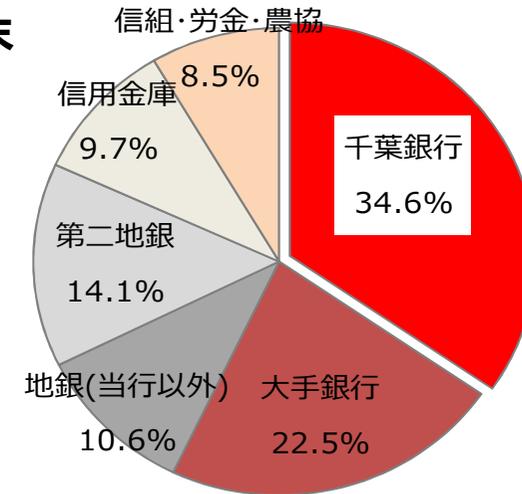


+4.5%

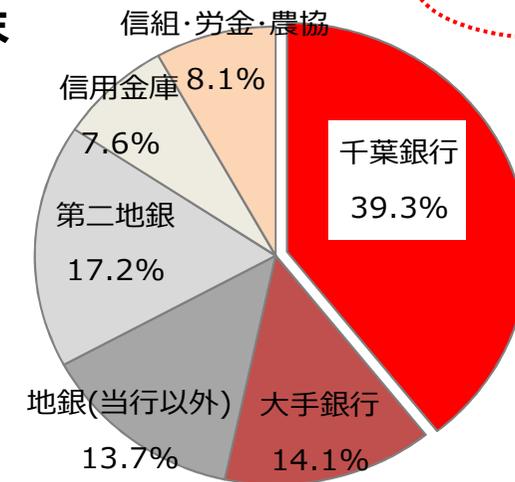
千葉県内の貸出金

(出所) 金融ジャーナル

2005/3末
13.6兆円



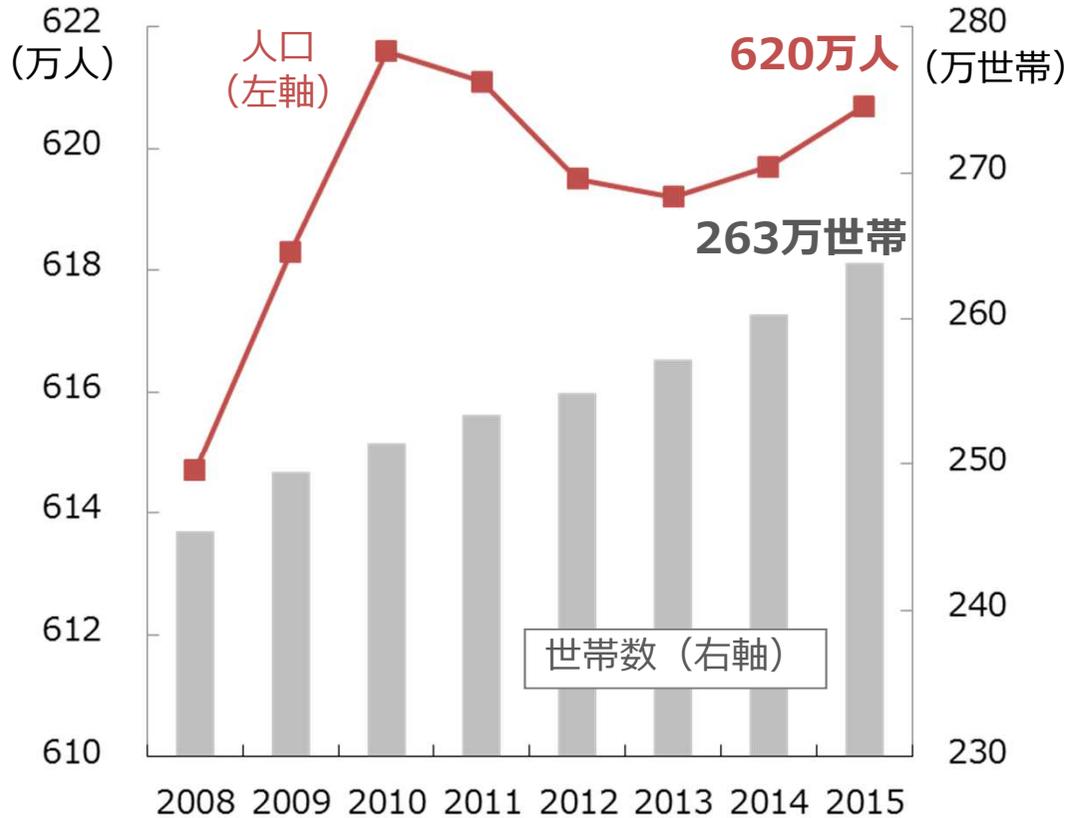
2015/3末
15.4兆円



+4.7%

千葉県の人口・世帯数

(各年10月1日)

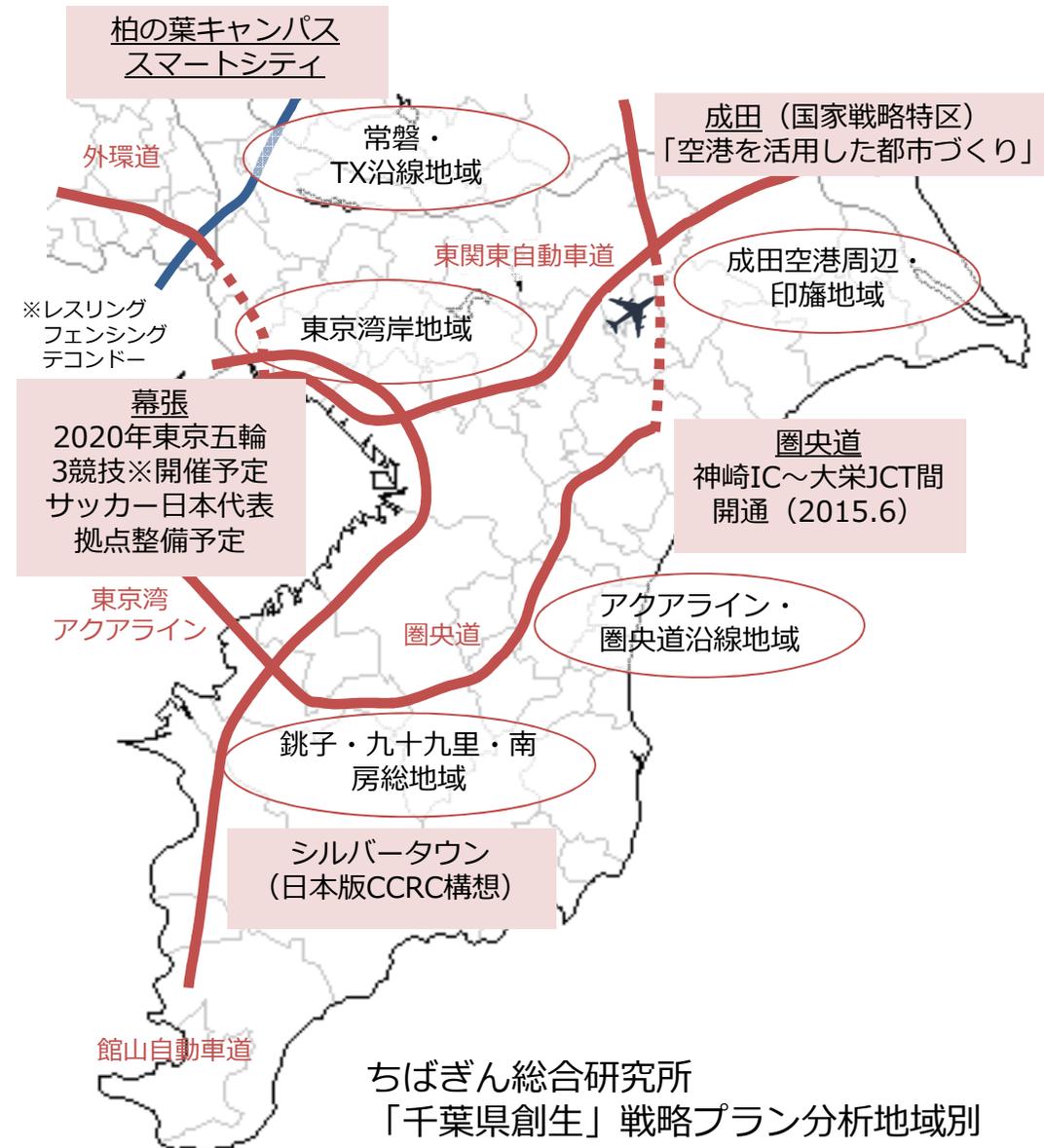


千葉県の基準地価

(2015年7月1日)

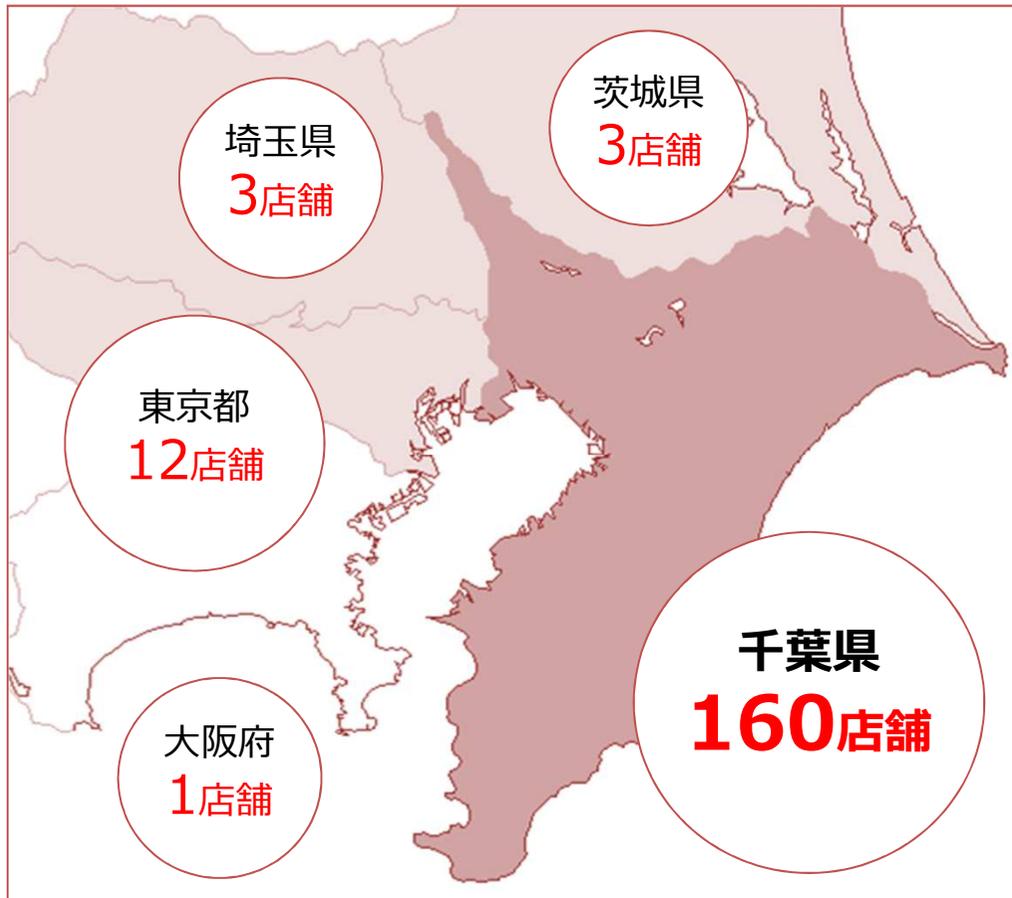
対前年変動率 工業地+2.6% **全国2位**

千葉県の開発動向



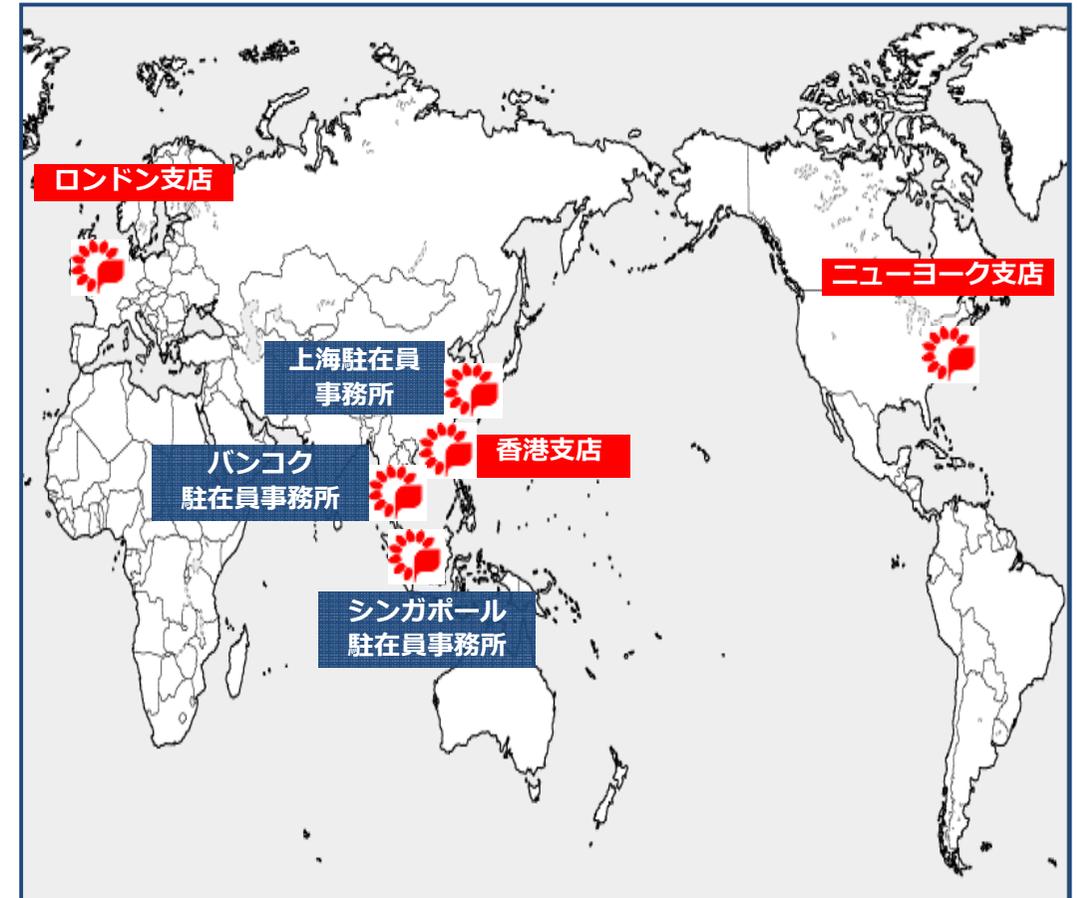
国内拠点

179店舗、両替出張所 3か所
店舗外ATM 44,513か所（共同利用ATMを含む）



海外拠点

3店舗（ニューヨーク、香港、ロンドン）
3駐在員事務所（上海、シンガポール、バンコク）



営業戦略

第12次中期経営計画「ベストバンク2020 ～価値創造の3年」 2014.4.1～2017.3.31

「お客さま第一主義」により最高の価値を提供するとともに、攻めの営業を徹底し、「リテール・ベストバンク」グループを目指します。

中期経営計画開始以降の環境変化や計数目標に対する進捗状況を踏まえ、新たにに取り組むべき課題を追加するとともに、計数目標を上方修正しました。

「価値創造の3年」で取り組む課題

新たな企業価値の創造

- 「地方創生」の実現に向け、お客さまの事業の成長や経営課題の解決をサポートします。
- フィンテックの活用やチャネル・店舗ネットワークの充実により、お客さまの利便性を高めます。

人材育成の一層の充実

- 高い専門性を持つ人材を育成します。
- 女性の活躍支援など、ダイバーシティを一層推進します。

持続可能な経営態勢の構築

- 持続的な成長に向け、業務の生産性向上を図ります。
- リスク管理態勢やコンプライアンスを強化します。

「価値創造の3年」で到達すべき目標



2020年（6年後）に目指す姿



千葉県市町村（全55自治体中）

「総合戦略推進組織」
当行が参画 **47自治体**

戦略策定等コンサルティング
ちばぎん総合研究所が受託 **12自治体**

地方創生・地域活性化委員会（2015.8設置）

地方創生部会

事業性評価部会

取扱開始

「ちばぎん地方創生融資制度」
創業・新規事業の事業性を評価

「地方創生」関連ローン
住宅ローン「移住・定住促進プラン」
目的別ローン「空き家対策ローン」



観光用レンタサイクルの贈呈

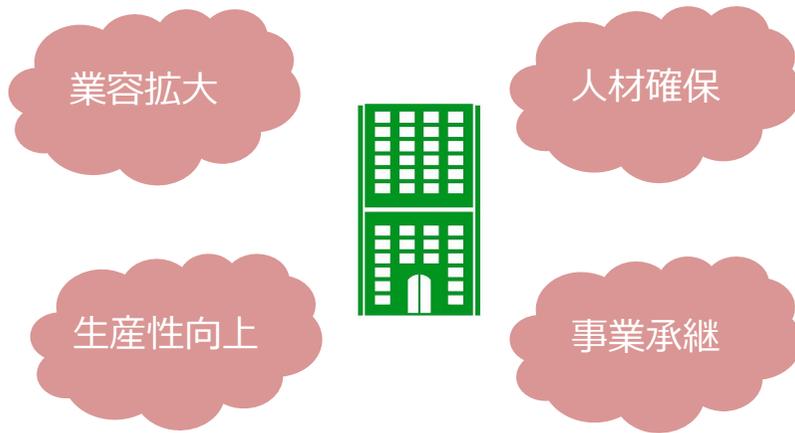


地域経済活性化に向けた連携協定

2014.12	南房総市
2015.2	館山市、鴨川市、鋸南町
2015.4	株式会社地域経済活性化支援機構
2015.7	勝浦市、いすみ市、銚子市、 茂原市・茂原商工会議所
2015.8	旭市、富津市
2015.9	千葉県商工会連合会、柏市、白井市、 千葉県税理士会
2015.10	木更津工業高等専門学校

※これまでに千葉市、君津市とも締結

事業性評価に基づく融資・本業支援

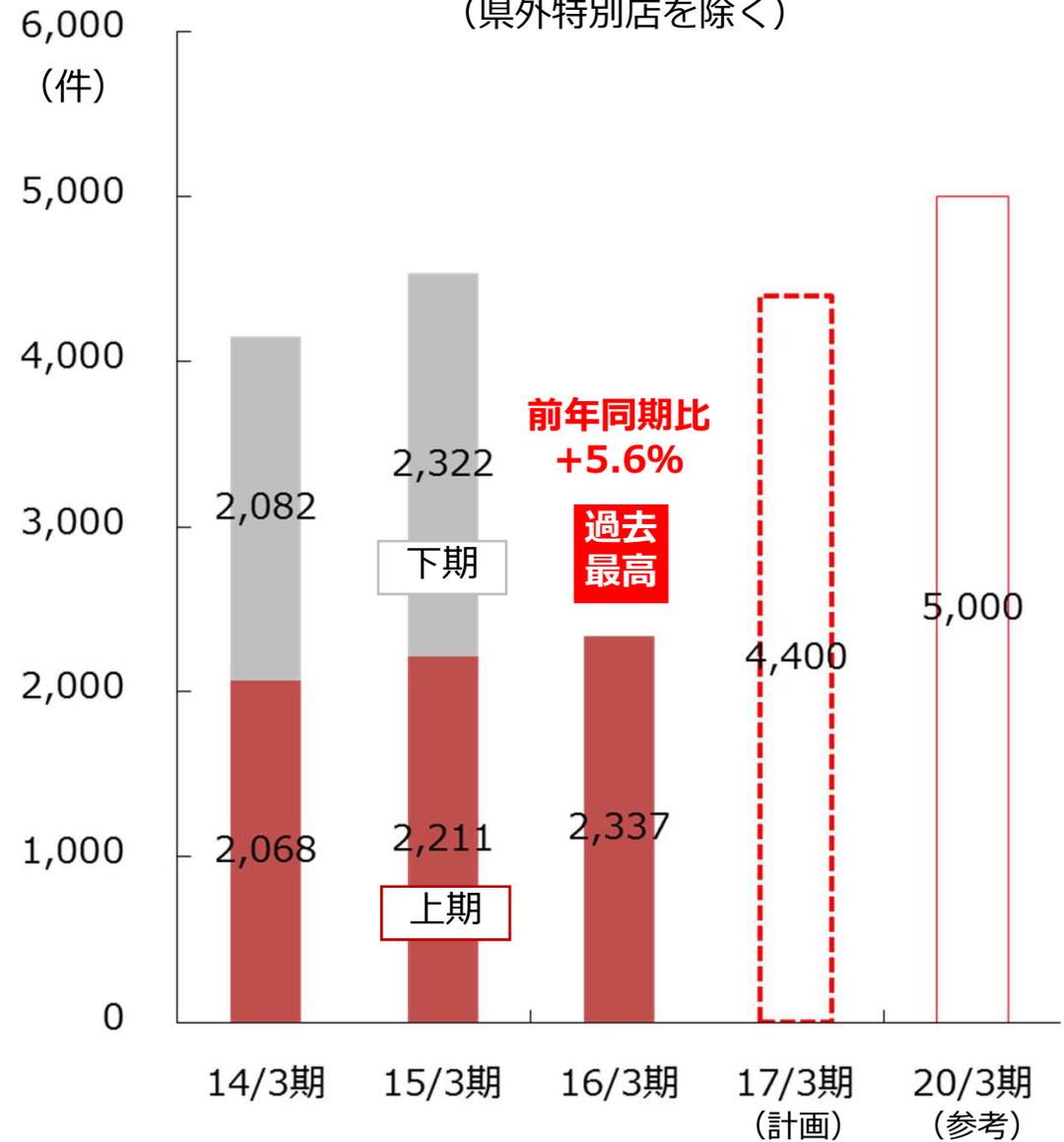


メインバンク調査 (地方銀行)

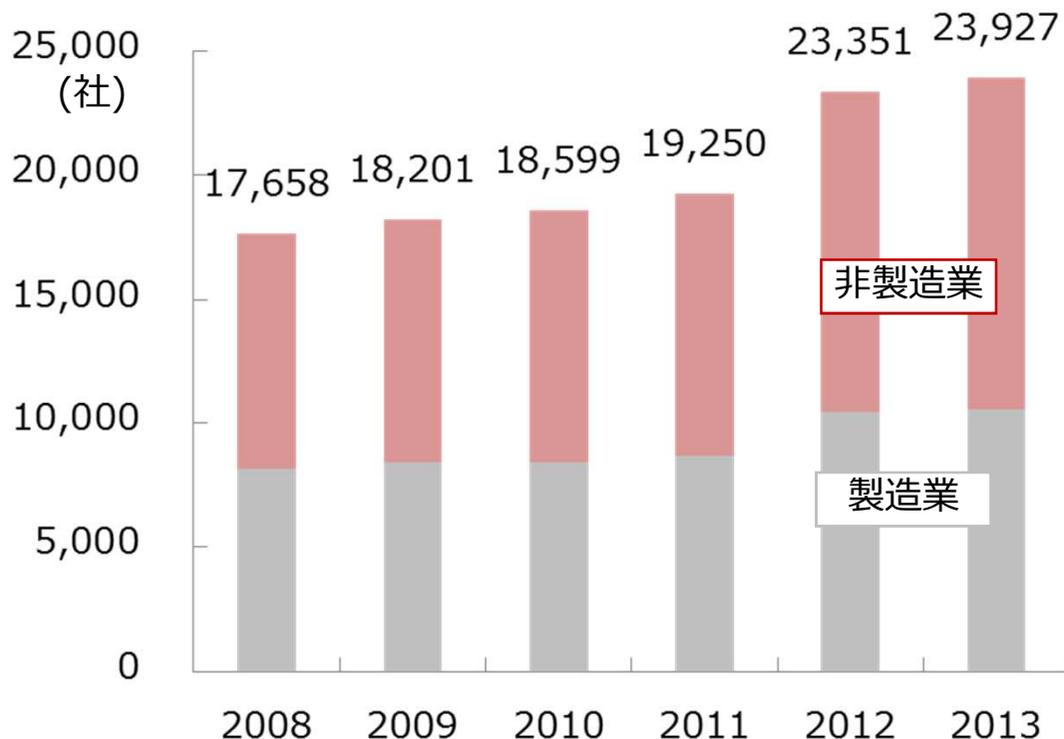
順位	銀行名	2015年社数
1位	千葉銀行	20,915
2位	西日本シティ銀行	19,933
3位	福岡銀行	19,589
4位	静岡銀行	16,564
5位	常陽銀行	15,940

※帝国データバンクによる調査結果

融資新規件数
(県外特別店を除く)



海外における日系企業の現地法人数

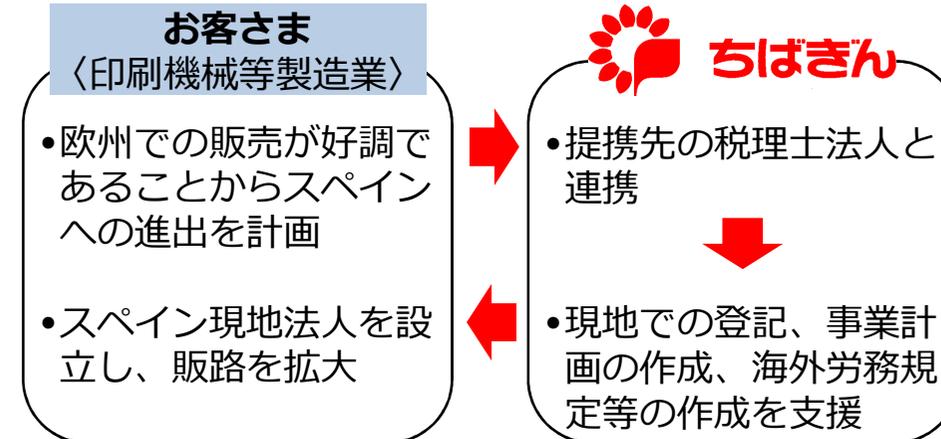


(出典) 経済産業省「海外事業活動基本調査」のデータをもとに当行作成

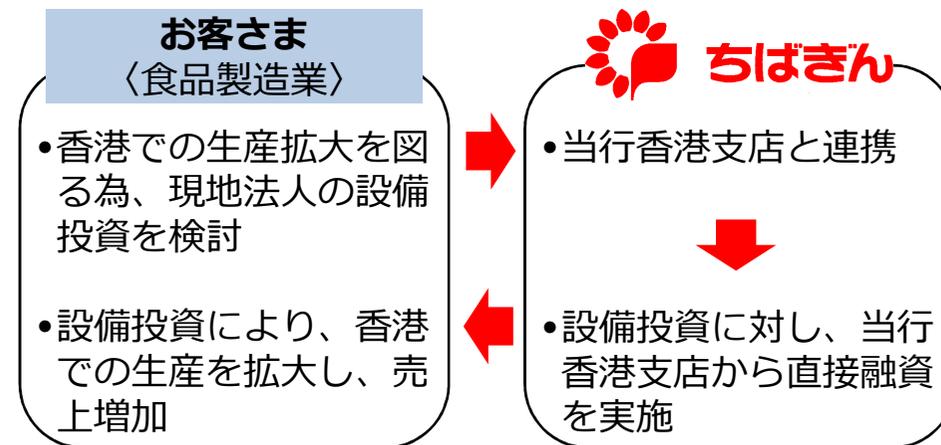
当行のお客さまの海外進出理由	
現地市場の拡大	67.5%
取引先の動向	36.0%
周辺国の市場拡大	26.9%
良質で安価な労働力	19.0%

お客さまの海外進出支援

【事例】スペイン進出にあたり、現地法人設立を支援



【事例】海外での設備投資に対し、当行の海外支店を活用



東京23区「戦略的営業地域」

新宿支店
恵比寿法人営業所
(2015.10設置)



品川支店
(2015.7支店化)



平日の営業時間延長・土日祝日の営業

ちばぎんコンサルティングプラザ
千葉・柏・船橋・市川

- ✓ 資産運用や保険などをじっくりご相談いただける個室ブースを設置
- ✓ 各種セミナーを開催



ちばぎんローンプラザ
千葉中央・柏・船橋

- ✓ 住宅ローンをはじめ、ローンに関する様々なご相談に対応



ちばぎんひまわりラウンジ
津田沼

- ✓ 普通預金の口座開設や税金・公共料金の現金納付などにご利用可能

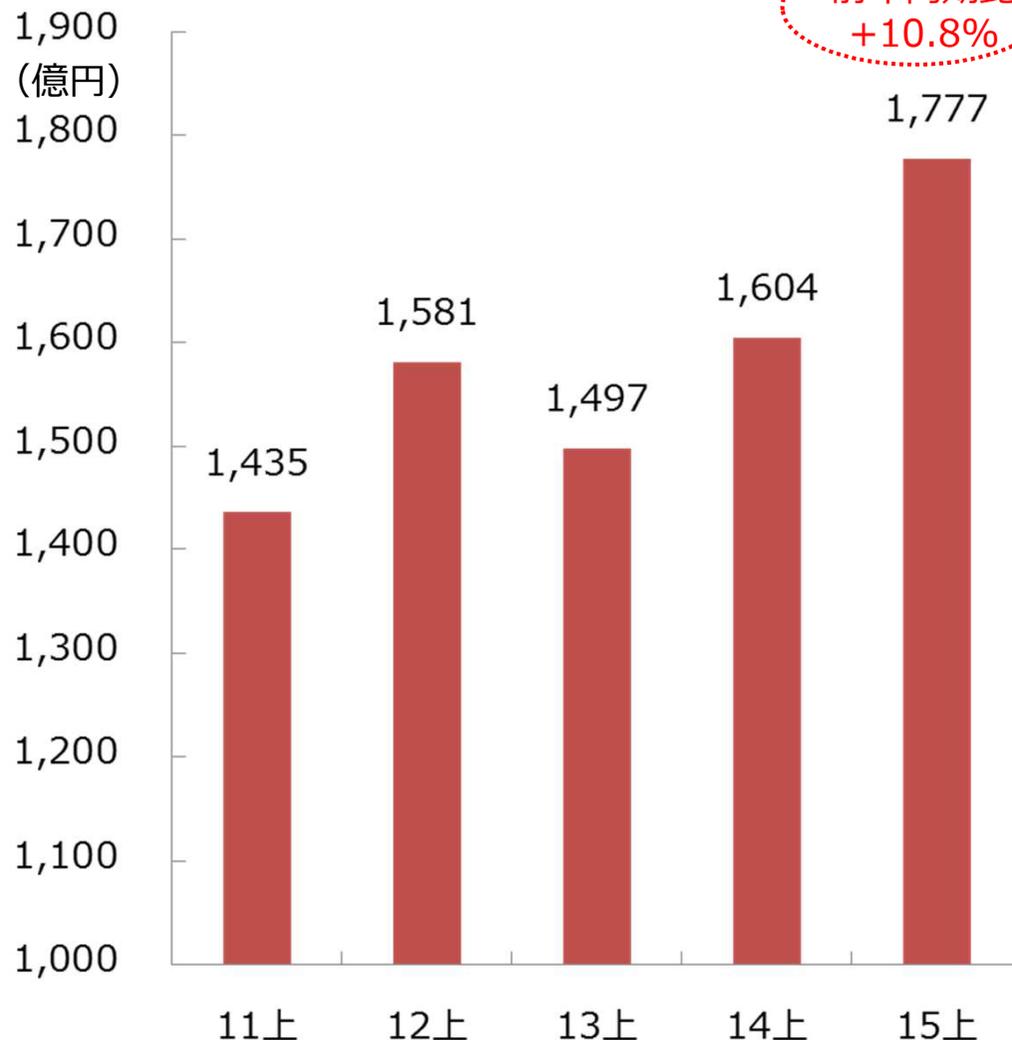


柏の葉キャンパス支店
(2016.6新築移転予定)

- ✓ 平日窓口営業時間の延長
- ✓ 土日祝日営業の開始



住宅ローン実行額
(上期推移)



ローン営業・ブロック協働活動

浦安(2014.10)

津田沼・松戸(2015.4)

対象ブロック拡大 船橋・市川(2015.10)

住宅ローン事前申込実績
(浦安・津田沼・松戸ブロック合計)

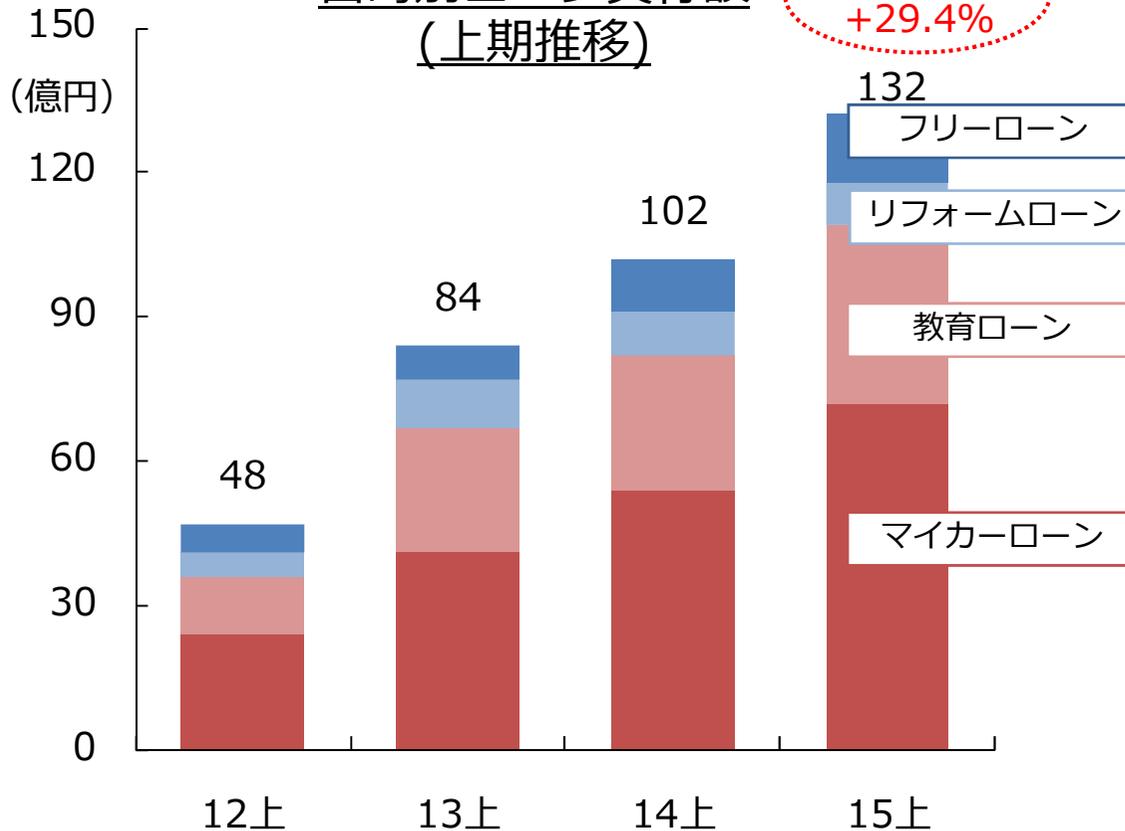


インターネット支店



※ご利用いただけるお客さま：千葉県、東京都、茨城県、埼玉県、神奈川県（横浜市、川崎市）にお住まいの満20歳以上の方

目的別ローン実行額
(上期推移)

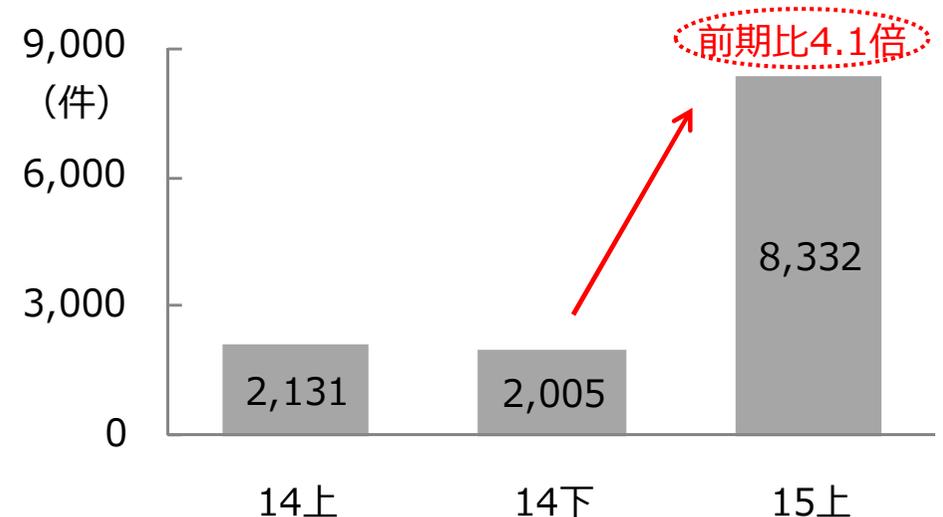


カードローン「クイックパワー」



タレントを活用した新プロモーション (2015.8開始)

カードローン「クイックパワー」実行件数





地方銀行初

2006年6月より銀行本体で信託業務スタート

遺言信託・遺言作成サポートサービス

- 財産目録の作成・遺産の概算評価
- 公正証書遺言の作成・保管
- 遺言執行

遺産整理

- 相続手続きの代行

信託コンサルティング部

(2015.10設置)

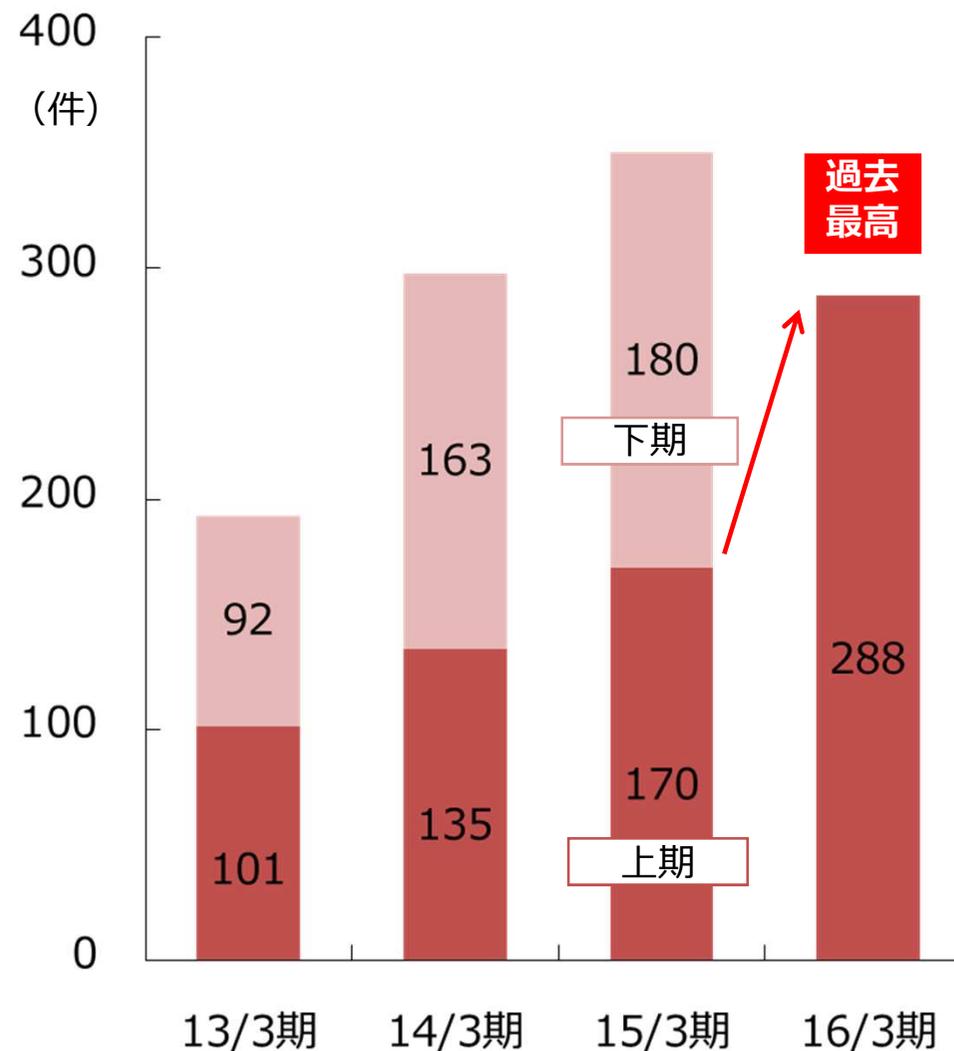
専門人員を配置
19名



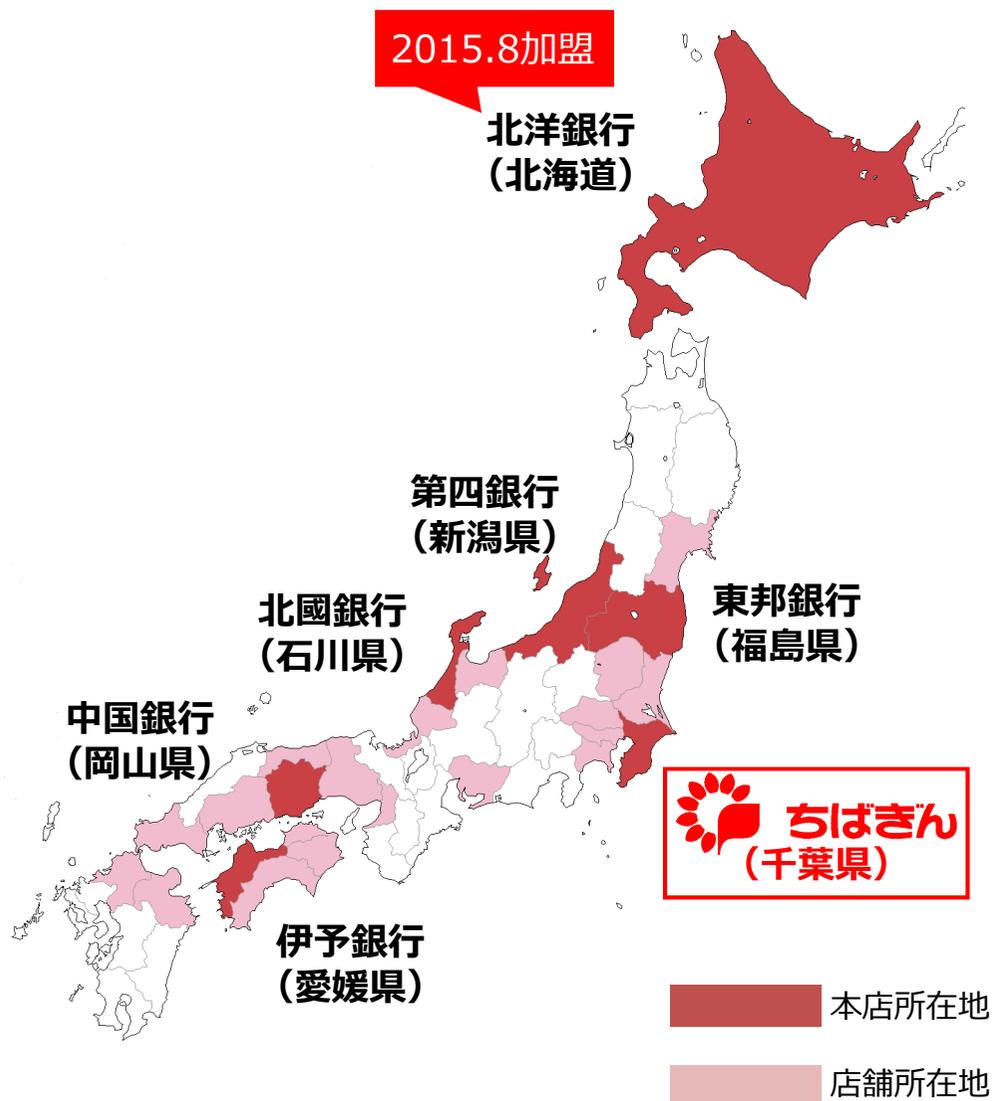
各営業店
資産承継アドバイザー
(2015.10任命)

相続関連業務取扱件数

(遺言信託・遺言作成サポートサービス・遺産整理)



加盟行（本店所在地）



これまでの歩み

2008.3	TSUBASAプロジェクトがスタート
2012.10	基幹系システム共同化に関する基本合意 (千葉・第四・中国)
予定通りに進捗	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>ちばぎん 2016.1導入</p> <p>第四銀行 2017.1導入</p> <p>中国銀行 2017.5導入</p> </div>
2014.4	「災害時相互協力協定」を締結
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>被災時の物資援助・人員派遣など</p> </div>
2014.9	「市場・国際業務の連携強化に関する協定」を締結
2015.5	個人のお客さま向け夏のキャンペーンでの連携企画を発表
2015.10	金融システム高度化アライアンスに関する基本合意 (千葉・第四・中国)
2015.11	株主優待制度の優待品連携企画を発表 (千葉・第四・中国・伊予・東邦)

お客さま

「お客さまの利便性向上」 「お客さまとの新たなチャネルの確立」 「新たな事業機会の創出」

新しいビジネスモデル
商品・サービス



フィンテック(FinTech)

金融(Finance) × 技術(Technology)

I Tを活用した革新的な金融サービス事業

経営企画部 フィンテック事業化推進室 (2015.11設置)

決済・フィンテック活用検討プロジェクトチーム (2015.10設置)

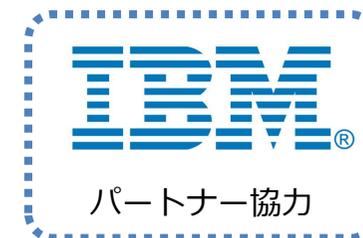
環境
変化

先進的
技術

外部知見

共同で調査・研究

TSUBASA金融システム高度化アライアンス
(2015.10基本合意)



これまでの主な取組み

1986.10	国内の銀行で初めて女性支店長を登用									
2014.6	「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の「行動宣言」に賛同 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「行動宣言」の3つの柱</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自ら行動し、発信する ✓ 現状を打破する ✓ ネットワーキングを進める </div> 									
2014.7	ダイバーシティ推進委員会を設置									
2014.8	女性管理職登用の数値目標を対外公表 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="color: red;">2020年度</th> <th>2015.7時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理職</td> <td style="color: red;">20%</td> <td>7.5%</td> </tr> <tr> <td>リーダー職※</td> <td style="color: red;">30%</td> <td>24.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※支店長代理など、部下をもつ職務にある職員及びそれと同等の地位にある職員であり、担当業務の責任者として、組織マネジメントの職責を担う者</p>		2020年度	2015.7時点	管理職	20%	7.5%	リーダー職※	30%	24.9%
	2020年度	2015.7時点								
管理職	20%	7.5%								
リーダー職※	30%	24.9%								
2014.10	ダイバーシティ推進部を設置									
2014.11	「輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会」を発足 <div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「地銀人材バンク」（2015.4創設）</p> <p>全国64行の地方銀行が連携し、結婚や配偶者の転勤等の理由で転居により退職する場合に、転居先の別の銀行を紹介する仕組み</p> </div> <div style="background-color: red; color: white; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>日本の人事部「HRアワード」における 企業人事部門 特別賞（2015.11受賞）</p> </div>									

経済産業省「ダイバーシティ経営企業100選」（2015.3受賞）



「女性が輝く先進企業表彰」における「内閣総理大臣表彰」（2015.12受賞）



役員の構成

2015年6月より社外取締役を2名増員

取締役	13名
-----	-----

うち社外取締役	3名
---------	----

矢崎 豊國 氏 会計士
田島 優子 氏 (新任) 弁護士
高山 靖子 氏 (新任) 元事業法人監査役

監査役	5名
-----	----

うち社外監査役	3名
---------	----

山添 和雄 氏 元財務省
福田 一雄 氏 元日本銀行
白戸 章雄 氏 元千葉県庁

全役員	18名
-----	-----

うち社外役員	6名
--------	----

全役員に占める社外取締役および
社外監査役の割合は **3分の1**

2015年6月の新任社外取締役

田島 優子 氏

- 東京地方検察庁検事を退官後、東京弁護士会弁護士登録
- 明治安田生命保険相互会社社外取締役のほか、金融庁金融審議会委員などの公職を歴任



高山 靖子 氏

- 株式会社資生堂において、お客さまセンター所長、CSR部長、常勤監査役などを歴任
- 法務省法制審議会委員などの公職を歴任



業績概要と株主還元

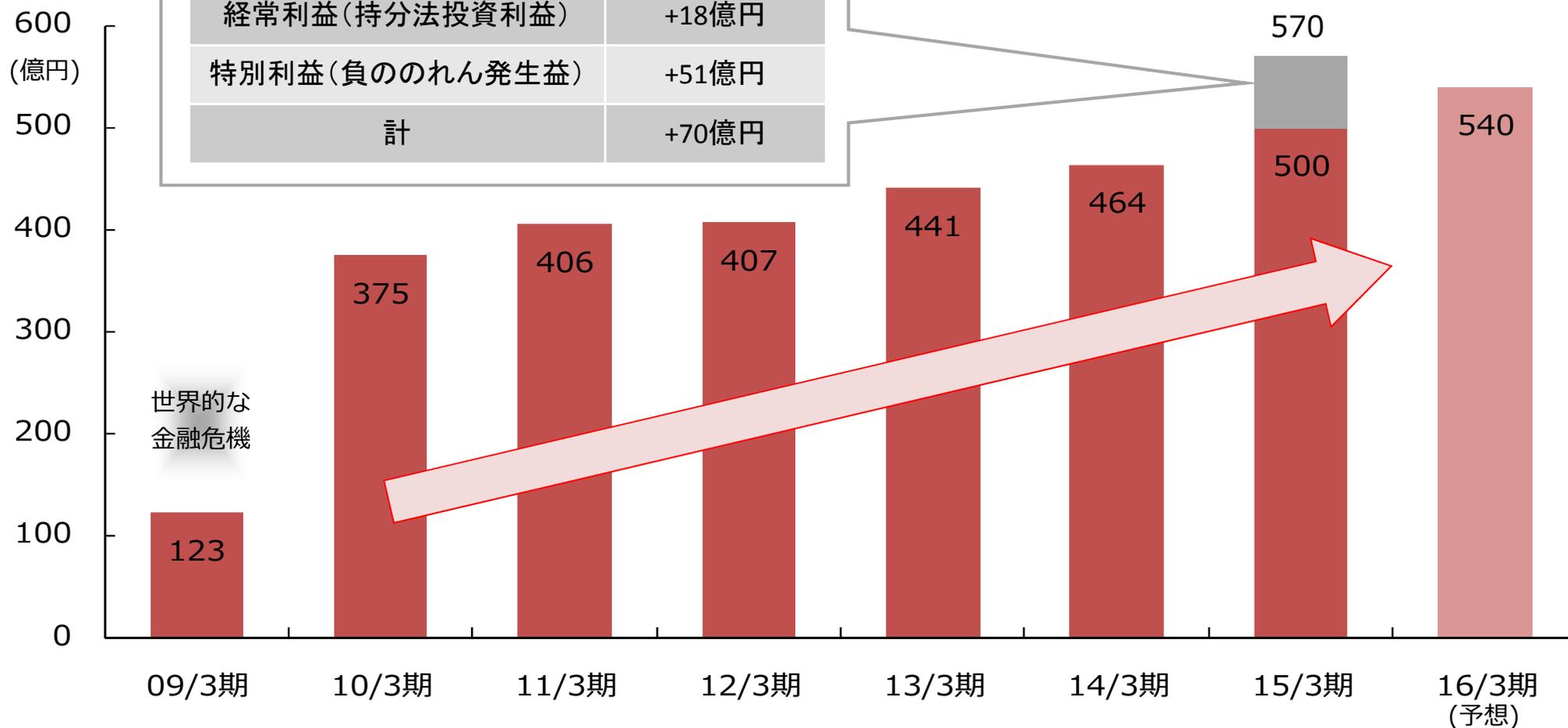
親会社株主に帰属する当期純利益

グループ会社株主を再構成
全持分をグループ内保有へ (2014.4)

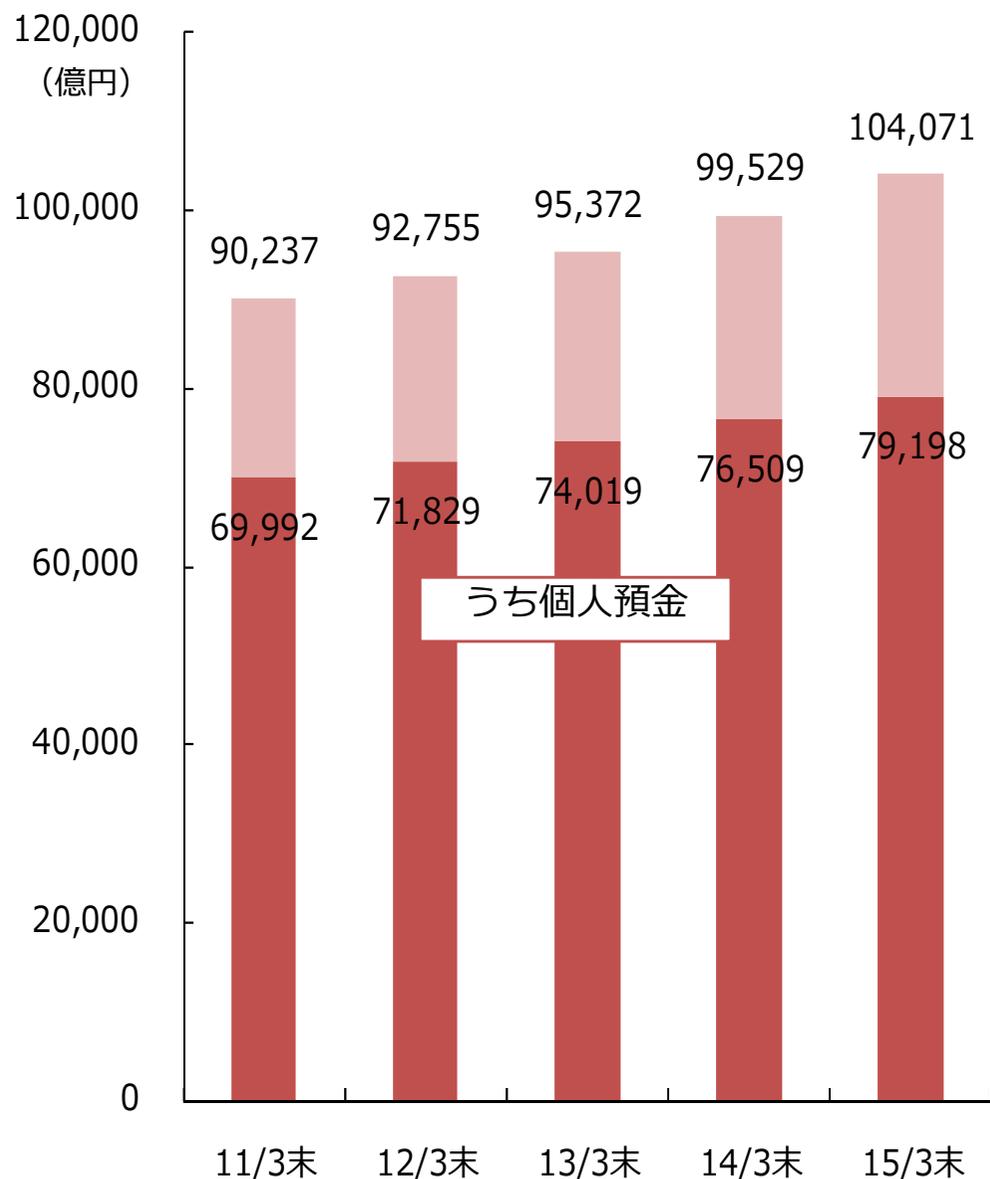
15/3期 負ののれん発生益等を計上

経常利益(持分法投資利益)	+18億円
特別利益(負ののれん発生益)	+51億円
計	+70億円

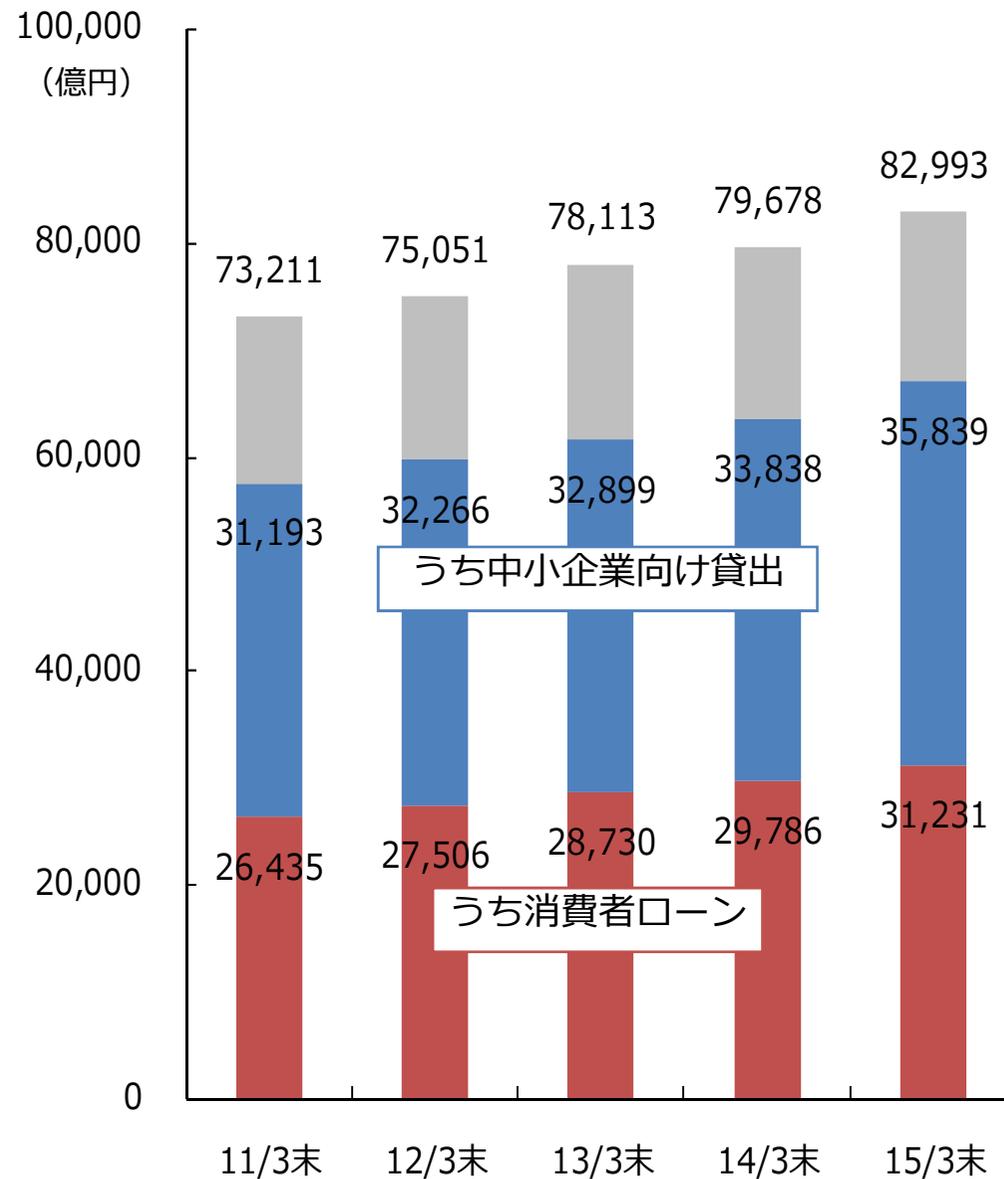
15/3期に計上した
負ののれん発生益等
70億円を除き、
7期連続増益へ



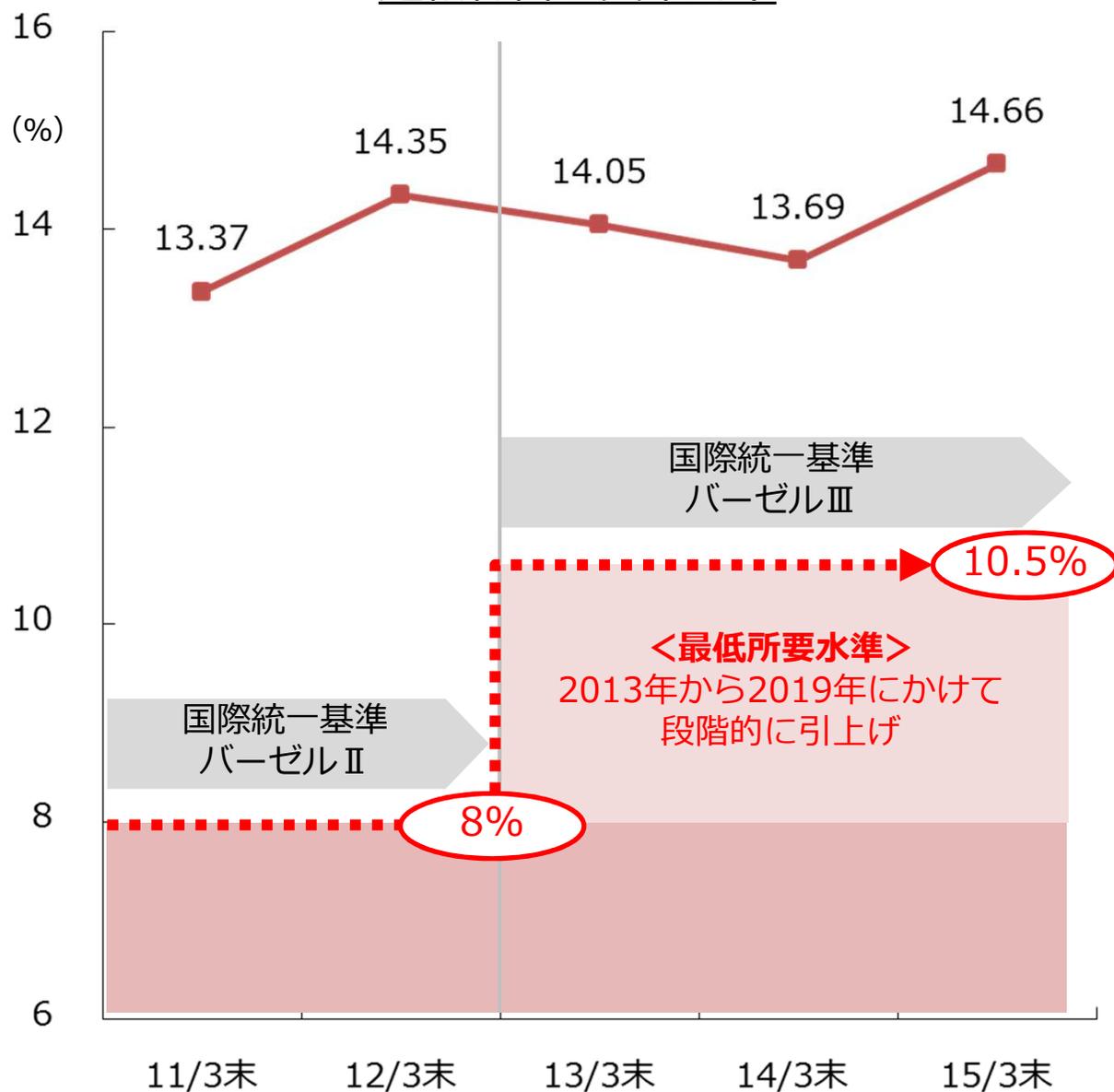
国内預金残高



国内貸出金残高



連結総自己資本比率

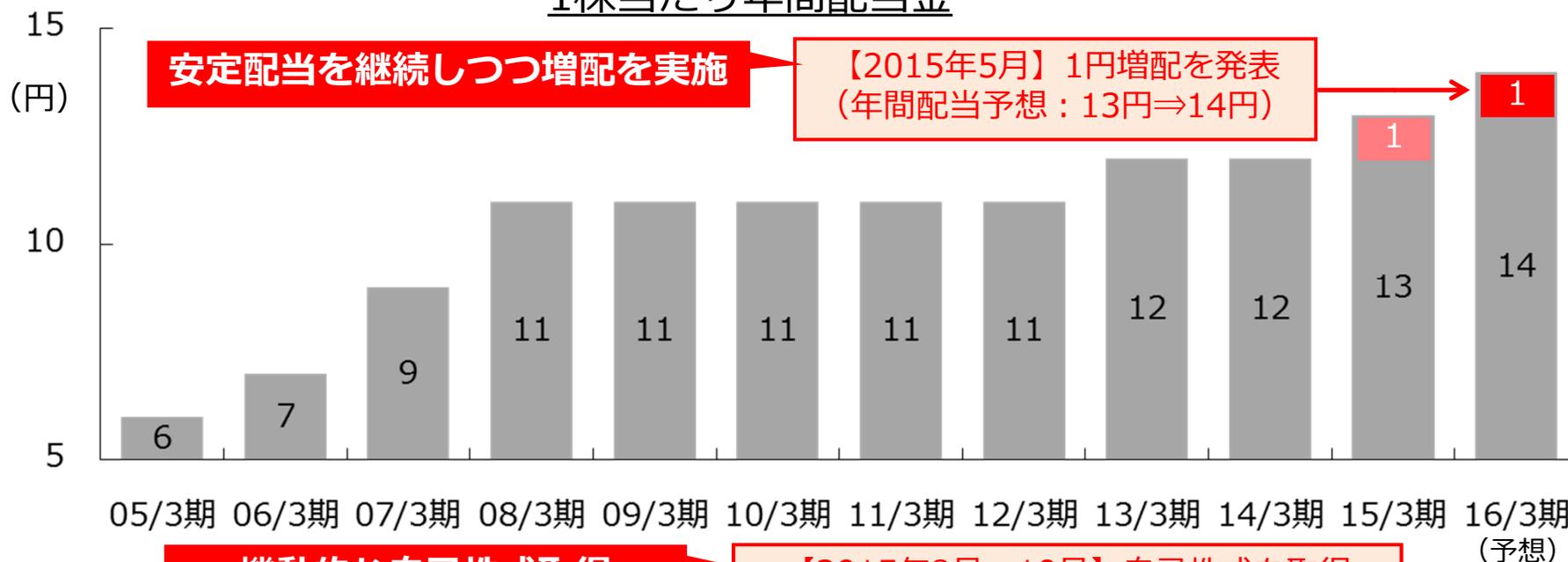


主な銀行の格付比較

格付	主な銀行名
A1	千葉銀行 横浜銀行 静岡銀行 三菱東京UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行 みずほ銀行 みずほ信託銀行 三井住友銀行 三井住友信託銀行
A2	常陽銀行 りそな銀行 埼玉りそな銀行
A3	スルガ銀行
Baa1	福岡銀行
Baa2	あおぞら銀行
Baa3	新生銀行

Moody's (ムーディーズ) による長期格付
(2015年9月30日現在)

1株当たり年間配当金



(億円)	05/3期	06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期 (予想)
年間配当額①	50	61	80	98	98	98	97	96	103	102	108	115
自己株式取得額②	-	-	-	-	-	-	50	58	94	99	99	99
株主還元額③ = ①+②	50	61	80	98	98	98	148	154	198	202	208	215
単体当期純利益④	343	467	501	446	113	362	381	360	412	432	458	500
配当性向①/④×100	14.7%	13.0%	16.0%	22.0%	86.8%	27.1%	25.6%	26.7%	23.5%	23.6%	23.6%	23.0%
株主還元率③/④×100	14.7%	13.0%	16.0%	22.0%	86.8%	27.1%	38.9%	42.9%	48.0%	46.8%	45.4%	43.0%

<優待基準 (毎年3月末)> ①、②のコースのいずれかをお選びいただけます

①特産品コース



1,000株以上10,000株未満
千葉県の特産品等 (3,000円相当)

10,000株以上
千葉県の特産品等 (6,000円相当)

カタログに記載された千葉県の特産品等からお好みの商品をお選びいただけます。

<カタログ掲載品の例> ※写真はすべて3,000円相当



②金融コース



1,000株以上10,000株未満
株主優待クーポン1枚

10,000株以上
株主優待クーポン2枚

当行およびグループ会社が提供する金融商品・サービスの優待が受けられる株主優待クーポンをお送りいたします。

2016年度より
TSUBASAプロジェクト参加5行
(千葉・第四・中国・伊予・東邦)
による連携スタート

各行の地元の
魅力ある特産品
等を相互に提供

総合トップー個人のお客さま

<http://www.chibabank.co.jp/sp/>



企業・IR情報

<http://www.chibabank.co.jp/company/>



ちばぎん

検索



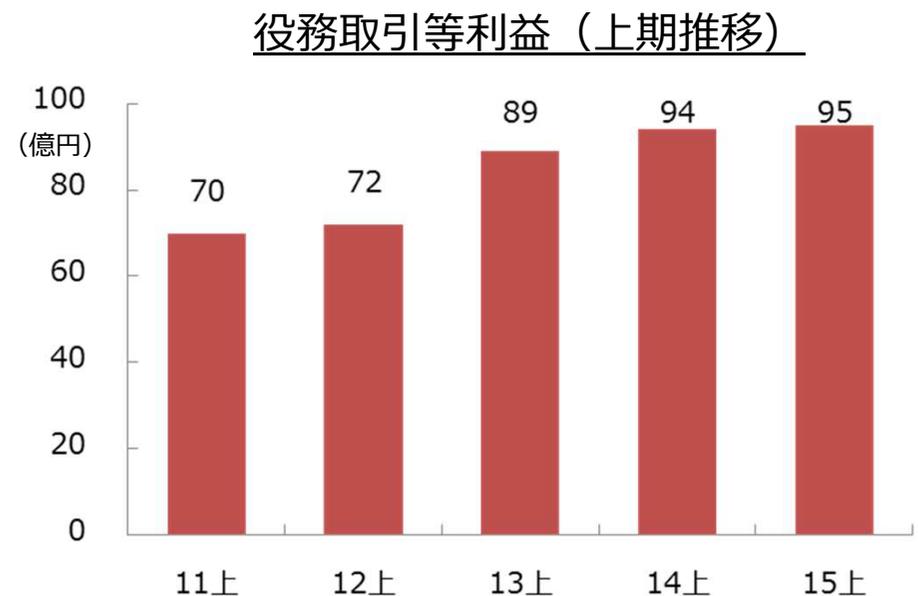
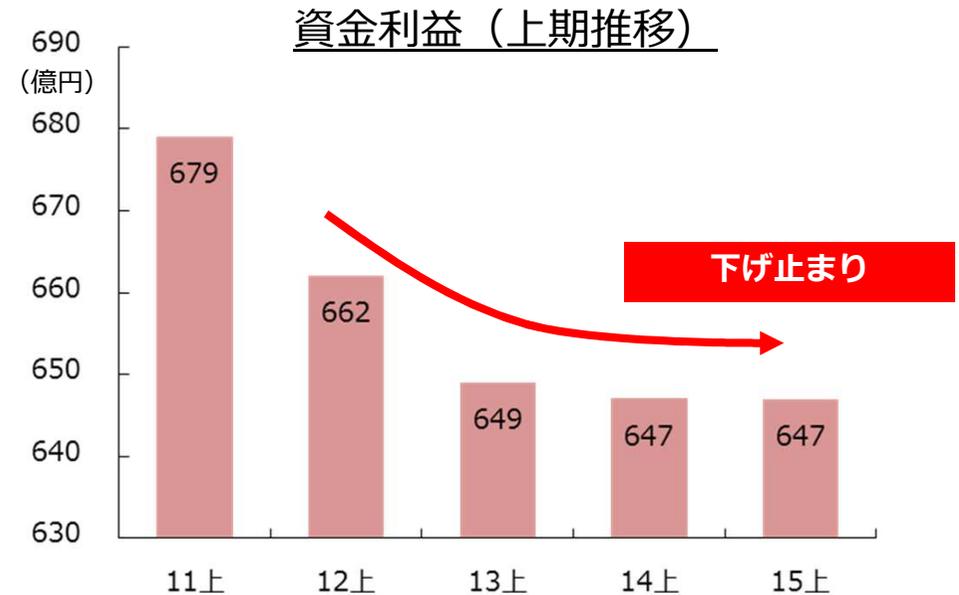
個人投資家のみなさまへ

<http://www.chibabank.co.jp/company/ir/investor/>



参考資料

連結		14/9期	15/9期	増減額	年度計画	進捗率
(億円)						
連結経常利益		448	486	38	845	57.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益		349	※ 326	△ 22	540	60.5%
※14/9期負ののれん発生益等除きで過去最高益						
単体		14/9期	15/9期	増減額		
(億円)						
業務粗利益		777	764	△ 12	過去最高益	
資金利益		647	647	△ 0		
役員取引等利益		94	95	1		
その他業務利益		22	10	△ 11		
うち債券関係損益		13	4	△ 8		
経費 (△)		418	402	△ 15		
業務純益		358	362	3		
臨時損益		42	105	62		
うち株式等関係損益		11	26	15		
経常利益		401	467	66	770	60.7%
当期純利益		268	322	54	500	64.5%
与信関係費用 (△)		2	△ 28	△ 31		



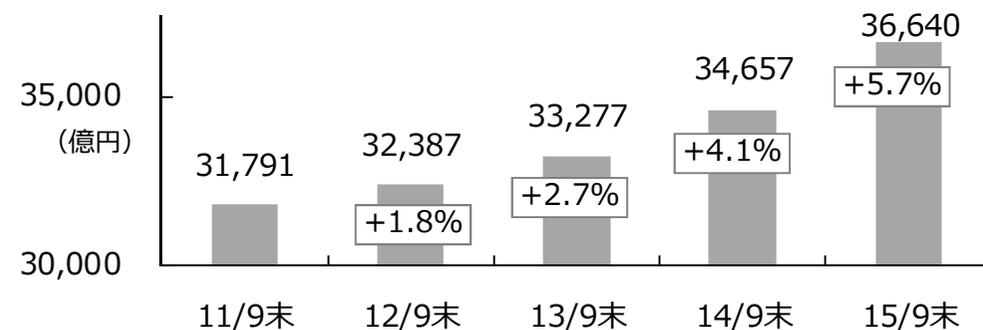
(億円)	14/9末	15/9末	14/9末比	増減率
	預金	101,660	106,695	5,035
国内預金	99,277	103,257	3,980	4.0%
うち個人預金	77,775	80,070	2,295	2.9%

(億円)	14/9末	15/9末	14/9末比	増減率
	貸出金	82,752	86,430	3,677
国内貸出金	81,462	84,740	3,278	4.0%
除く公共	78,745	82,161	3,416	4.3%
事業者向け	48,410	50,253	1,843	3.8%
大・中堅企業	13,753	13,613	△139	△1.0%
中小企業	34,657	36,640	1,982	5.7%
消費者ローン	30,334	31,908	1,573	5.1%
うち住宅ローン	29,323	30,756	1,433	4.8%
うち無担保ローン	826	992	166	20.1%
公共	2,717	2,578	△138	△5.1%

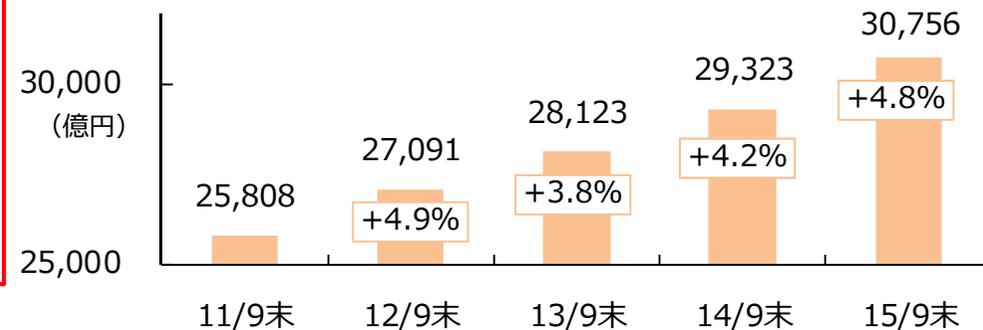
国内貸出金	81,462	84,740	3,278	4.0%
千葉県内店	59,713	61,871	2,158	3.6%
県外店	21,749	22,869	1,119	5.1%
特別店(※)	13,456	13,423	△32	△0.2%
特別店以外	8,293	9,445	1,151	13.8%

(※) 東京営業部、新宿支店、大阪支店

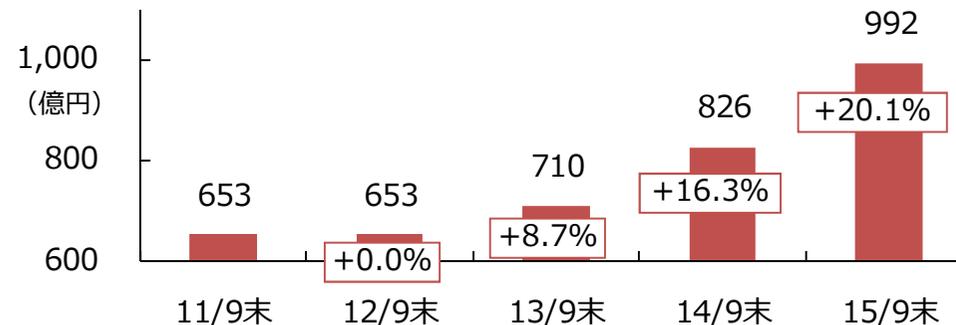
中小企業向け貸出



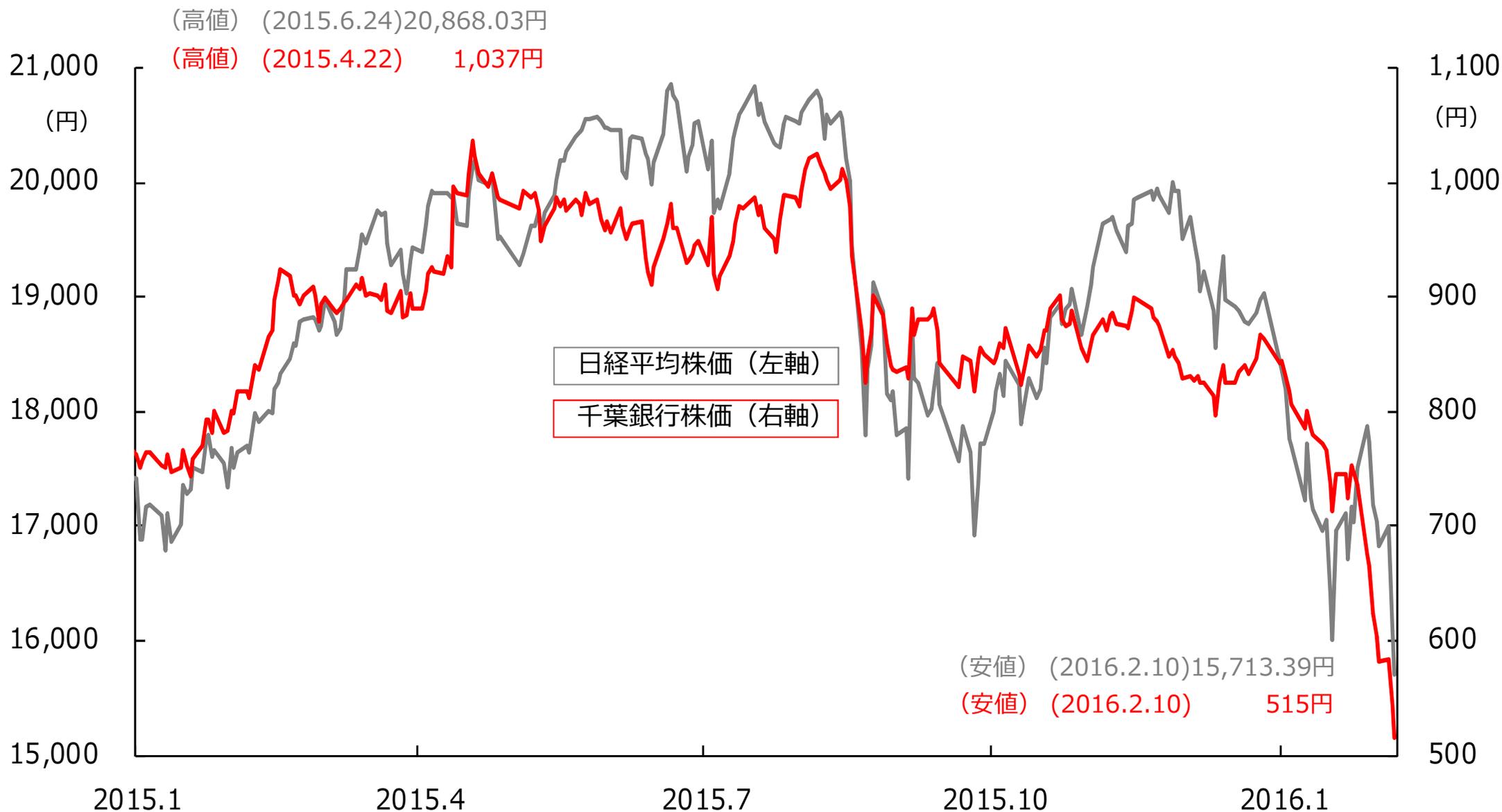
住宅ローン

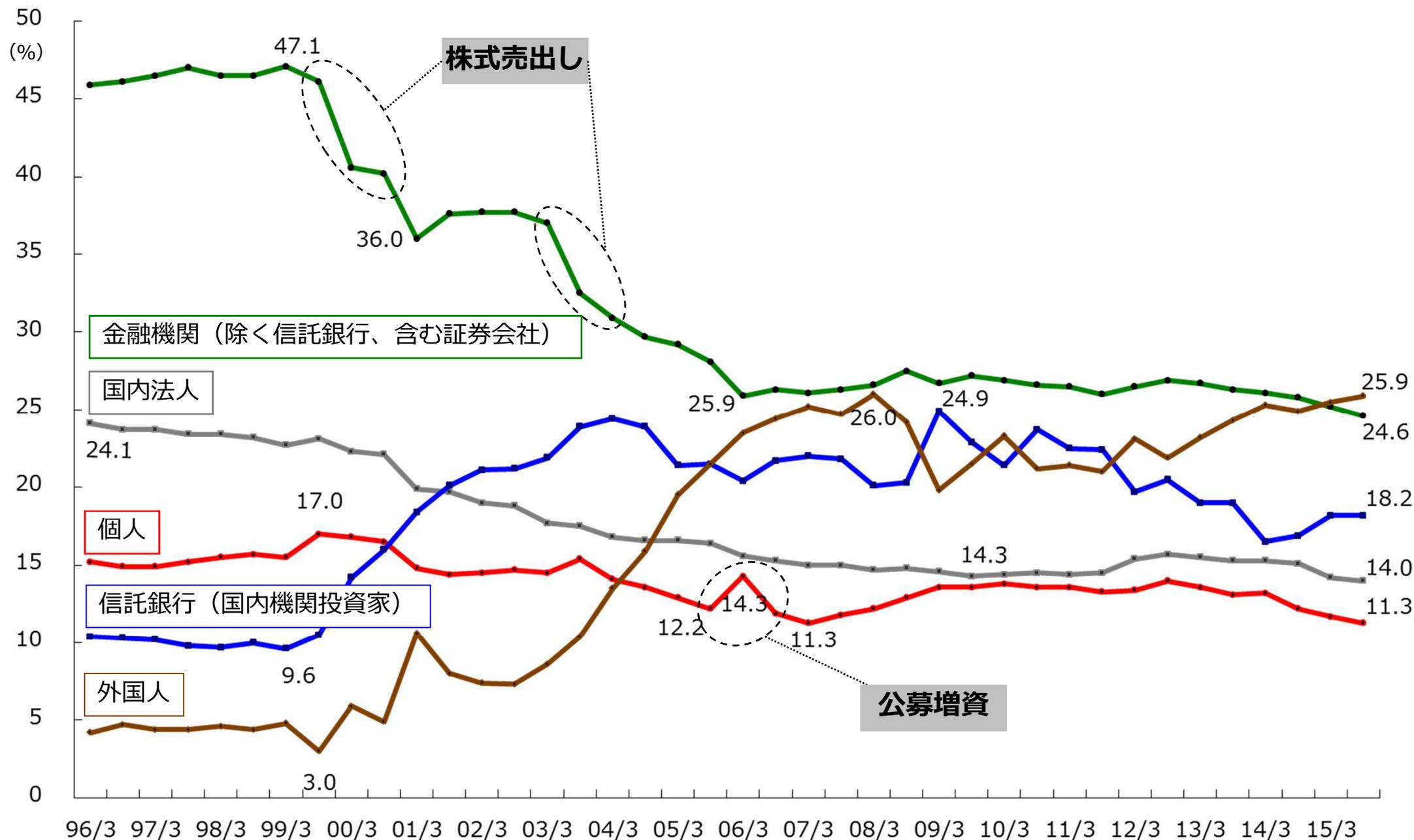


無担保ローン



株価推移（終値）：2015年1月5日～2016年2月10日





ちばぎんグループのCSRコンセプト

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、CSR活動に積極的に取り組んでまいります。

お客さま満足度（CS）の向上・コンプライアンス

金融仲介機能の発揮
（本業）

地域社会への貢献
（社会貢献活動）

人材育成の
強化

金融教育への取組み

職場体験学習

地元の小・中・高校生を対象に職場体験の受入れを行っています。金融の仕組み・銀行の役割についての説明や、バックヤード見学、ビジネスマナー体験などをつうじて、子どもたちがお金の大切さや将来の夢などを考えるきっかけづくりをしています。



民間企業研修

教員・自治体職員・異業種企業など様々な職種の方の研修の受入れを行っています。銀行業務のほか、地域金融機関として当行が行っている地域社会への取組みにも触れ、「等身大のちばぎん」を知っていただくためのよい機会となっています。



助成金交付事業

ちばぎんハートフル福祉基金

2010年より、千葉県内で障がい者福祉・高齢者福祉・児童福祉などの社会福祉活動を行う社会福祉法人やボランティア団体などに対し、当基金をつうじて助成を行っています。



これまでの交付先累計 76先 / 交付総額 41百万円

ちばぎん研究開発助成制度

当行創立70周年を記念してスタートしたこの制度は、技術・商品開発ニーズのある企業と地元の千葉大学・千葉工業大学との共同研究に対し、研究費用の一部を助成しています。



これまでの交付先累計 21先 / 交付総額 23百万円

本資料に関する
ご意見、ご感想、お問い合わせは
下記 I R 担当までお願いいたします。

株式会社 千葉銀行経営企画部（IR担当）

Tel : 043-301-8459

Fax: 043-242-9121

E-Mail: ir@chibabank.co.jp

本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には、将来の業績にかかる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。